

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2008年3月10日

No 243

発行者 ELIC編集委員会谷口利男
108-0073 東京都港区三田3-2-20
(03)3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

NECエレはリストラを中止せよ!

門前ビラ、HP、相談活動で、退職強要をはねかえす

昨年の11月28日、NECエレクトロニクス(連結従業員約2万4000人)は、生産工場の統廃合と早期退職を柱とする大リストラ案をマスコミに発表しました。

職場では、5半期振り(2007年度上期)に黒字化(19億円)を達成し、「さあ、これから」という時でしたので、まさに青天の霹靂でした。

NEC & 関連労働者ネットワークは、ただちに反撃を開始し、門前ビラの発行、ホームページの充実、労働組合への働きかけ、相談活動を精力的に展開しました。

門前ビラは2号を発行し、3つの工場・本社で約6000枚を配布、退職勧奨を許さない職場世論を大いに高めました。

HPも、私たちの見解、リストラ110番や面接アンケートの開設、退職強要マニュアルの紹介などのリストラコーナを設け、職場の声をくみ取ることにも力を注ぎました。

門前ビラとHPの効果はてき面に現れ、HPのアク



2月22日、NEC相模原事業場門前

セスが500件をこえる日もあり、「面接であなたには仕事がありませんと言われました」などの相談や、「社員のことを一切考えない、ひどい会社だ」などの怒りの声が多数寄せられました。

このような取り組みのなかで、電機ユニオンと協力して、相談のあった管理職2名に対する退職強要を止めさせる、いったん提出させられた「退職願い」を取り戻すなどの画期的な成果も勝ち取っています。

今月号の紙面

- ①NECエレのリストラ反対闘争
- ②真価が問われる電機の闘い
- ③NEC労組本社支部へ要請
- ④東芝差別争議の諸行動
- ⑤NECの雇用延長制度問題
- ⑥「私のローマ」井坂氏
- ⑦電機ユニオン、関西電機懇談会
- ⑧掲示板、労働CSRの学習会集積回路



2月6日、NEC相模原事業場門前